

人と作品、人と人、人と場所をつなぐ

Art Communication

美術館が作品を鑑賞する場にとどまらず、鑑賞を「体験」として、より深める場所になるように、さまざまなアート・コミュニケーション・プログラムを展開しています。
今回は、当館の建物との関わりをテーマに、とびらプロジェクトの活動をご紹介します。

The Museum offers art communication programs designed to take visitors beyond simple viewing to a deeper "experience" of the artworks. This time, we look at Tobira Project activities. Our theme: discovering and enjoying the museum building.

建物を介して人々をつなぎ その魅力や楽しみ方を発信

Connecting people while helping them discover
the museum building and ways to enjoy it



当館の現在の建物は、日本のモダニズム建築を牽引した建築家前川國男により設計されました。今回は、「とびらによる建築ツアー」をはじめ、建物という文化資源を生かして人々をつなぎ、とびらプロジェクトの活動についてご紹介します。

The present museum building was designed by architect MAYEKAWA Kunio, a key figure in modern Japanese architecture. This time, we introduce the "Architecture Tour guided by art communicators (Tobira)" and other Tobira Project activities that connect people by giving play to the museum as a cultural resource.

「とびらプロジェクト」とは？

What is the "Tobira Project"?

とびらプロジェクトとは美術館を拠点にアートを紹介しコミュニティを育むソーシャルデザインプロジェクトです。2012年度より東京都美術館と東京藝術大学が連携し始動。現在約140名の一般公募された3年任期のアート・コミュニケーター「とびら」と対話を重ね活動中。

The Tobira Project is a social design project of the Tokyo Metropolitan Art Museum aimed at fostering a museum-based community through art. The Tobira Project began in 2012 as a cooperative endeavor of the Museum and Tokyo University of the Arts. Currently, 140 three-year-term Tobira art communicators, recruited from the general public, are engaged in activities.

とびらならではの、 建築家 前川國男の「作品」 東京都美術館を もっと楽しむためのプログラムとは？

For a deeper enjoyment of this museum's building
—an architectural "work" by MAYEKAWA Kunio

当館の建物は一見すると地味で控えめな印象ですが、実は、館内外に前川國男のこだわりの技法やモチーフがたくさん詰まっています。例えば、地下を活用し建物の高さを低く抑え、上野公園と調和した景観を作りだしている点や、美術館を都市空間として捉え人が出会い自由に行き来できる広場を中心としている点などが特徴として挙げられます。

こうした当館の建築を楽しむプログラムとして、2012年のリニューアルを機に「とびらによる建築ツアー」が始まりました。「展覧会だけな



こども建築ツアー

Architecture tour for Kids



とびらによる建築ツアー
Architecture Tour guided by
art communicators ("Tobira")

く美術館の建物そのものも楽しんでほしい!」という思いが発端です。建築家の想い、歴史、建物の色・デザインといった建築を楽しむポイントを切り口に、館内無料ゾーンを45分ほどかけてとびらと対話しながら散策しますⁱ。

建築の専門的知識を伝えることが目的ではなく、建物をじっくりと意識的に見る楽しさや発見の面白さを伝え、それを参加者と共に楽しむことを目的としています。ツアー内容はとびらがそれぞれ考え作ったもので、オリジナリティが発揮されています。

このツアーを担うとびらは、とびらプロジェクト基礎講座や建築実践講座を通して学び、ツアーを組み立てていきます。建築実践講座では、当館の建築に関する歴史的背景を知るだけでなく建築を介したコミュニケーションの場づくり等を学びます。実践は「とびらによる建築ツアー」にとどまらず、夜間のライトアップされた建物を楽しむ「トビカン・ヤカン・カイカンツアー」や、自分の目で建築を観察することを促す「こども建築ツアー」、視覚に障害のある方のための建築ツアー等を行ってきました。

ツアー以外にも建物の魅力を分かりやすくまとめた「トビカンみどころマップ」を作成し館内で配布、ウェブサイトでも公開ⁱⁱしています。また、コ

ロナ禍にとびらが発案したとびらならではの視点でとびらプロジェクトの活動を分かりやすく伝える「とびらくご」というオンラインコンテンツの中で、当館の建物をテーマにした創作落語も配信していますⁱⁱⁱ。

2012年以降、多様な背景を持つとびらからの愛ある眼差しが当館の建物に注がれることで、さまざまな活動が生み出されてきました^{iv}。これ

からも、とびらとの対話を通じて建築の面白さを来館者のみなさんがそれぞれに見出すことができるようなプログラムや活動を続けていきたいと考えています。

(東京都美術館 学芸員 熊谷香寿美)

A sober and restrained building at first glance, the Tokyo Metropolitan Art Museum in fact abounds with distinctive MAYEKAWA Kunio techniques and motifs. The "Architecture Tour guided by art communicators (Tobira)" was launched on the occasion of the museum's 2012 Grand Reopening as a program for discovering MAYEKAWA's museum building. During their some 45-minute tour, visitors stroll the museum's public zones, conversing with Tobira as they go. The tour does not try to convey specialized architectural knowledge but rather introduce visitors to the thrill of closely examining the museum building and making discoveries, with Tobira partaking in the fun along with participants. To prepare for leading the tour, the Tobira attend both a Tobira Project orientation and a practical course of lectures in architecture. Besides the historical background of this museum, they learn about the architectural design of places of communication. Hereafter, we will actively offer programs enabling visitors to gain insights into the museum building's architecture through dialogue with Tobira.

(KUMAGAI Kazumi, Assistant Curator)

i コロナ禍においては、感染症予防対策を講じた上で、参加者定員も以前の半分に減らし、ワイヤレス無線機を使うことで、小規模のグループに分かれてソーシャルディスタンスを保ちながら実施をしています。事前申込制(先着順)

https://www.tobikan.jp/learn/architecturaltour.html

ii https://www.tobikan.jp/media/pdf/2017/ac_tobikanmap_combine.pdf

iii https://tobira-project.info/tobirakugo/

iv 建築ツアーやその他の建築プログラムの詳細は、『東京都美術館紀要 No.26』『東京都美術館における建築ツアーについて』(河野佑美)を参照ください
https://www.tobikan.jp/media/pdf/2020/archives_bulletin_2019.pdf